

価値ある農村地域・自然環境の維持を科学する

岩手大学・農学部・食料生産環境学科・

農村地域デザイン学コース

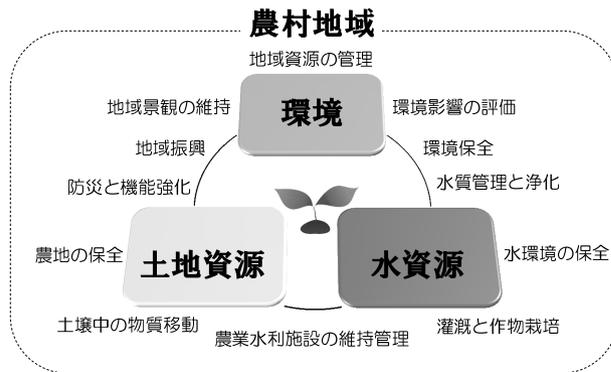
〒020-8550 岩手県盛岡市上田 3-18-8

(最寄り駅：JR 東北本線 盛岡駅)

E-mail : ham@iwate-u.ac.jp

農村地域デザイン学コースでは、農村の豊かな生態系と美しい景観を守りつつ、食料生産・生活環境の基盤づくりをサポートする技術者の養成をめざしています。土と水の科学を基礎とした講義と実験・実習を通して、農村地域の物質動態や生態系の仕組みから施設の計画・設計、さらに地域づくりまで、技術者に求められる幅広い素養と基礎機能を習得します。これらの実践型教育により、農業と環境が直面する様々な問題を実際に解決できる人材育成を目指しています。すなわち、「食の安全を保証する農地と水の保全」、「自然環境と調和する農業生産の基盤づくり」、「農業と野生生物との共生」を実現するために必要な、知識と実践方法を学ぶことができます。

研究面では、農業就業人口の減少・高齢化、災害・気候変動等といった課題先進地である岩手県の農業の基盤整備と環境との調和および栽培管理労力の軽減を目的として、沿岸未利用資源を使った農地基盤の強化・管理技術の開発



農村地域デザイン学の研究分野

や、土壤凍結深の精密モニタリング技術の開発、農業排水が漁業環境に与える負荷量と拡散機構の解明など、多岐に渡る研究を展開しています。

資格取得：測量士補，環境再生医

就職先：農林水産省，国土交通省，各縣市町村，鹿島建設，JR 東日本，応用地質，三祐コンサルタンツ，NTC コンサルタンツなど

食料生産環境学科ホームページ：

<http://news7al.atm.iwate-u.ac.jp/~fpenv/>